

世界を舞台に活躍するストリートアーティストAIKOと広重美術館の初のコラボレーションが実現!本展では世界中を旅する現代の絵師AIKOの世界と、広重、三代豊国、国芳をはじめとする歌川派の絵師による女性にフィーチャーした浮世絵を一挙に展示致します。日本初公開となるAIKOの巨大壁画や、浮世絵版画の技法で制作された「亜米利加ノ夢」、東海道や歌舞伎に登場する浮世絵の中の江戸ガールズファッションなど、私たちも身近に感じる作品が満載です。江戸から現代まで、時代を超えて愛される「ガールズ」たちの世界をお楽しみください。



静岡市東海道広重美術館

## ■展覧会のみどころ

# 大展示室「江戸ガールズコレクション」

## 【Part1】東海道ガールズ

東海道を旅する様子、各宿場の名物・ 風俗等を女性の姿で描いた作品を展示します。女性の旅姿はもちろん、江戸と京の風俗の違いなども意識されており、当時のファッション事情を垣間見ることもできます。女性目線からみる新たな東海道をご覧ください。



旅する女性の姿 歌川広重「五十三次 平塚」



宿場の風物詩と女性 歌川国芳「東海道五十三對 由井」

### 【Part2】歌舞伎ヒロインズ

東海道の宿場にゆかりのある歌舞伎 の演目や、語り継がれている伝説など から描かれたヒロインたちをご紹介し ます。現代の「キャラクター」イメージ のように江戸の人々から愛されてきた 女性たち。切なく、妖しく、そして美し く物語を彩るヒロインたちを演じる役 者の姿をご覧ください。



歌舞伎『仮名手本忠臣蔵』より「お軽」 歌川広重「東海道五十三對 戸塚」



『浦島太郎』より「乙姫」 歌川広重・三代歌川豊国「雙筆五十三次 乗名」

### ■展覧会のみどころ

# 小展示室「AIKOのストリートアートと世界の旅」

エントランスの巨大壁画「がしゃどくろと人魚の物語」は、国芳の浮世絵からインスピレーションを得た日本初公開の作品。そのスケールの大きさには圧巻です。小展示室は、AIKOのアーカイブ・インスタレーション。実際に使われた設計図やペインティング用具、ステンシルをはじめ、各国の壁画や作業風景・街の様子を写真や映像で見ながらストリートアーティストAIKOの世界の旅をご体感いただけます。マニア必見の限定版オリジナルフィギュアや、映画「ブレードランナー」の主人公が劇中で使用した銃、「ブラスター」復刻版のパッケージデザインなども見どころの一つです。



### ▲AIKO「がしゃどくろと人魚の物語」

2015

コニー・アート・ウォールズ, コニーアイランド

写真クレジット: AIKO

サイズ: H4270mmxW8535mm

歌川国芳の木版画「相馬の古内裏」に描かれた「がしゃどくろ」が、葛飾 北斎「神奈川沖浪裏」の「波」を乗り越え、時空を超えて、現代のコニーア イランドの人魚に逢いに来た、という設定。江戸時代の「大衆文化」と、現 代の「ストリート・カルチャー」へのオマージュ作品。

※展示:4月中旬~(予定)。詳細は当館ウェブサイトをご確認ください。

### ▶AIKO「亜米利加ノ夢 春」2018

ストリートアーティストAIKOと浮世絵技術を現代に継承する職人集団「アダチ版画研究所」のコラボレーション作品。AIKOの新作浮世絵2点を初公開します。

part1展示:「亜米利加ノ夢 春」

part2 展示:「亜米利加ノ夢 春」、「亜米利加ノ夢 秋」





## **AIKO**

東京生まれ、90年代後半にNYへ渡る。アメリカンポップアートの影響を受け、ストリートアートとグラフィティーの分野で活動。パ リ、ロンドンをはじめ、ドバイ、ニューデリー、ヨハネスブルクなど、世界中のさまざまな都市で作品を発表。近年は現代アーティスト として海外の様々なアートシーンでも活躍中。ポップで力強く、和と洋の混在した女性らしい作品は世界中のファンに愛されている。 HP:http://www.ladyaiko.com/

2010年: ストリートアーティスト、バンクシーとコラボレーションし、映画「Exit through the gift shop」制作に携わる。

2012年: キース・ヘリングによるプロジェクト、The Bowery Wall に女性初の抜擢。

2013年: 村上隆、草間弥生に次ぐ3人目の日本人作家として、ルイ・ヴィトンの春夏コレクションに参加。

2013年: ニューヨークのジャパンソサエティーで開催されたEDO POPグループ展にて、葛飾北斎や喜多川歌麿の浮世絵と共に作品を展示。 現代の浮世絵師として紹介される。

2014年: 伊勢丹新春祭の広告キャンペーン、伊勢丹新宿店の全館内装飾とウィンドウディスプレイを手がける。

2014年: 前アメリカ大統領夫人ミッシェル・オバマからの依頼により、作品制作。

2015年: マドンナ「Bitch I'm Madonna」のミュージックビデオ制作に参加。

2018年: 夏にウィーンのミュージアムクォーターにて、レジデンシーと個展を開催予定。

### ■作品展示



### AIKOのストリートアートと世界の旅

全会期展示作品(展示:4月中旬~(予定)。詳細は当館ウェブサイトをご確認ください。)

#### AIKO「がしゃどくろと人魚の物語」

2015

コニー・アート・ウォールズ、コニーアイランド 写真クレジット: AIKO サイズ: H4270mmxW8535mm



江戸ガールズコレクション

Part 1展示作品 歌川広重 『東海道川尽 大井川の圖』 当館蔵



江戸ガールズコレクション

Part 2展示作品 歌川広重、三代歌川豊国 『雙筆五十三次 由井』 当館蔵



江戸ガールズコレクション

Part 2展示作品 歌川国芳 『東海道五十三對 水口』 当館蔵

#### ■美術館概要

#### 静岡市東海道広重美術館

静岡市東海道広重美術館は、江戸時代の浮世絵師、歌川広重の名を日本で最初に冠した美術館です。広重の代表作『東海道五拾三次之内』(保永堂版東海道)、『名所江戸百景』など、風景版画の揃物の名品を中心に約1400点を収蔵しています。浮世絵と現代作品をつなぐ企画展を開催するなど、「新たな浮世絵文化」の発信に力を入れています。





#### 広重について

歌川広重(1797 - 1858) 浮世絵師

15歳頃に歌川豊広に入門。保永堂から刊行された『東海道五拾三次之内』が大好評となり、その後も風景を描いた浮世絵を制作し、名所絵師として名を馳せました。晩年の集大成ともいえる『名所江戸百景』を制作中、病に倒れ62歳の生涯を閉じました。広重の大胆な構図や抒情性豊かな作風は万人に愛され、国内外の作家に影響を与え続けています。

#### 関連企画1/東海道コミュニティウォール・プロジェクト・蒲原 ~東海道線の電車の窓から見える壁画を描こう!~

ストリートアーティスト、AIKOと蒲原の子どもたちによる壁画ワークショップを開催します。※詳細はウェブサイトをご覧下さい。

- □ワークショップ開催日時:2018年4月4日(水)10:00-15:00(予定)(雨天時:4月5日(木)予定)
- □作品展示期間:2018年4月上旬~(予定)
- □場所: bloom by 3rdplace/ブルーム バイ サードプレイス敷地内壁(静岡市清水区蒲原新田1丁目15-23)
- □協力・協賛: bloom by 3rdplace、駿河重機建設株式会社、株式会社さくら不動産

#### 関連企画2/AIKO アーティストトーク

- □講師: AIKO
- □日時:5月3日(木·祝)13:00-14:00
- □参加費:無料※入館料別途 当日当館2F講座室にお集まりください。

(申し込み不要・定員制限無)

### 関連企画3/当館学芸員によるギャラリートーク

日時:4月15日(日)、5月13日(日)13:00-13:30

□参加費:無料 ※入館料別途

当日当館エントランスホールにお集まり下さい。(申込み不要・定員制限無)

## 関連企画4/浮世絵版画の実演&摺り体験ワークショップ

江戸時代の技法を今に継承する公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団による、浮世絵版画制作の実演と体験ワークショップ。お子さまから大人までご参加いただけます。

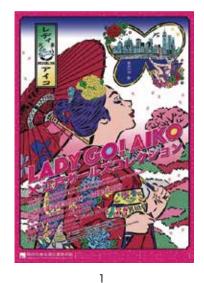
- □講師:公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団
- □日時:5月3日(木・祝) 午前の部 11:00-12:30 午後の部 14:00-15:30
- □参加費:無料 ※入館料別途
- □定員(摺り体験):各部15名(要事前申し込み)
- □申し込み:WEBサイト・電話(054-375-4454)にて申し込み(先着順 ※定員になり次第受付を終了します)

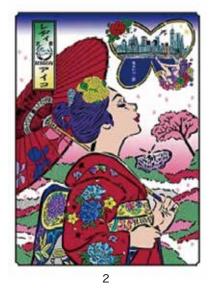


# 静岡市東海道広重美術館

### ■広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下記6点のデジタルデータをご用意しております。ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。







3







□作品名およびクレジット

1. 展覧会ポスターイメージ ©Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art

2. AIKO 『亜米利加ノ夢 春』

3. AIKO 『がしゃどくろと人魚の物語』2015 コニー・アート・ウォールズ、コニーアイランド 写真クレジット: AIKO

 4. 歌川広重
 『五十三次 平塚』当館蔵

 5. 歌川国芳
 『東海道五十三對 由井』当館蔵

 6. 歌川広重、三代歌川豊国
 『雙筆五十三次 桒名』当館蔵

#### 〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。 ※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等はご遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。





# 広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

FAX.054-375-5321 E-mail: info@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号にチェックをつけてください					
<ol> <li>□ 展覧会ポスターイメージ</li> <li>□ AIKO</li> <li>□ AIKO</li> <li>□ 歌川広重</li> <li>□ 歌川国芳</li> <li>□ 歌川広重、三代歌川豊国</li> </ol>	©Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art 『亜米利加ノ夢 春』 『がしゃどくろと人魚の物語』 『五十三次 平塚』当館蔵 『東海道五十三對 由井』当館蔵 『雙筆五十三次 桒名』当館蔵				
貴社名:					
媒体名:					
ご担当者名:					
TEL:	FAX:				
E-mail:					
画像到着希望日:	月	日	時頃	※指定可能時間 10:00~16:00	
掲載予定日(コーナ名)	:	月	B		
/体田冬州\					

#### 〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展ご紹介みとさせていただきます。本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像トリミングや別と合成文字乗せ等遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただくめ、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録の DVD、CD などお送りいただければ幸です。

本プログラムをご紹介いただく際は、連絡お願します。

TEL.054-375-4454/FAX.054-375-5321 info@tokaide-hiroshige.jp





開館時間:午前9時~午後5時(入館は閉館の30分前まで) 休 館 日:毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)

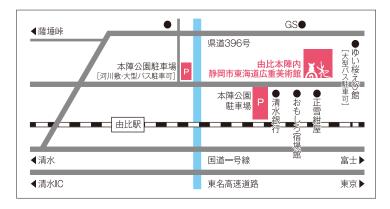
入館料:一般510円(410円)

大学生·高校生300円(240円) 中学生·小学生120円(100円)

※静岡市在住または通学している中学生以下及び、 静岡市在住の70才以上の方は無料

※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料

※()は20名以上の団体料金



#### [交通案内]

■電車をご利用の場合 JR東海道本線「由比」駅下車後 徒歩25分、タクシー5分

■お車をご利用の場合

美術館無料駐車場21台(由比本陣公園駐車場)

□大阪・名古屋方面から

東名高速【清水I.C.】から国道1号経由約20分

□東京・横浜方面から

東名高速【富士I.C.】から国道1号経由約25分

#### 本展覧会及びプレスリリースに関するお問い合わせ

Tel 054-375-4454 Fax 054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp

#### 静岡市東海道広重美術館

〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比297-1 [URL] www.tokaido-hiroshige.jp [facebook] www.facebook.com/tokaido.hiroshige